

新制服デザインについて 新制服デザイン投票の実施について

1 目的

統合準備委員会において協議決定した新制服デザイン案について、児童、生徒及び保護者が一番良いと思う新制服に投票する「新制服デザイン投票」を実施する。投票結果を参考意見として、新制服デザインについて決定する。

2 対象者

- ①塩山中学校、塩山北中学校 生徒(367名)
- ②塩山中及び塩山北中学区内 小学校4学年～6学年児童(344名)
- ③塩山中学校、塩山北中学校 保護者(各世帯1名)
- ④塩山中及び塩山北中学区内 小学校4～6年児童保護者(各世帯1名)(559世帯)
- ⑤塩山中学校及び塩山北中学校 教職員

3 投票内容

新制服デザインの人気投票(新制服に最もふさわしいと思うデザインに投票する。)

4 調査期間

令和6年1月27日(土)から令和6年2月4日(日)まで

5 投票方法

Google フォームを利用したインターネット回答(ICT 端末を活用)

6 投票結果

次回、第7回統合準備会において、投票結果を報告する。

新制服デザイン候補(案)

新制服デザイン A パターン



新制服デザイン B パターン



新制服デザイン C パターン



新制服デザイン D パターン



新制服の検討

新制服デザイン候補展示会の実施

1 概要

新制服デザイン投票の実施にあたり、投票対象者となる児童、生徒及び保護者、教職員が実物を見られるよう新制服デザイン候補のサンプル展示会を実施する。

2 対象者

- ①塩山中学校、塩山北中学校 生徒(367名)
- ②塩山中及び塩山北中学区内 小学校4学年～6学年児童(344名)
- ③塩山中学校、塩山北中学校 保護者(各世帯1名)
- ④塩山中及び塩山北中学区内 小学校4～6年児童保護者(各世帯1名)(559世帯)
- ⑤塩山中学校及び塩山北中学校 教職員

3 展示会スケジュール

開催日：令和6年1月27日(土)から2月4日(日)まで(除く、2月2日(金))

	1/27 (月)	1/28 (日)	1/29 (月)	1/30 (火)	1/31 (水)	2/1 (木)	2/2 (金)	2/3 (土)	2/4 (日)
塩山 中学校			➡				移動日 搬出・ 搬入・ 設置		
塩山北 中学校					➡				
市役所2階 第一会議室	➡							➡	

新制服の検討

生徒参画プロジェクト オリジナルエンブレム・ボタンデザイン

1 オリジナルエンブレム・ボタン デザイン募集

対 象 者：塩山中学校及び塩山北中学校の生徒及び、教職員（1人につき各1点）

募集品目：エンブレム・ボタン

募集詳細 募集開始：令和5年12月6日（水） 通知及び応募用紙発送

提出締切：令和6年1月12日（金） 各学級担任に提出

2 応募状況

(1) エンブレム

	合計	1年生	2年生	3年生
応募総数	47人	14人	19人	14人
塩山中	22人	9人	9人	4人
塩山北中	25人	5人	10人	10人

(2) ボタン

	合計	1年生	2年生	3年生
応募総数	45人	14人	19人	12人
塩山中	22人	9人	9人	4人
塩山北中	25人	5人	10人	8人

3 エンブレム・ボタン選定方法・今後の予定

(1) 応募作品を全て山梨菅公学生服株式会社に預け、作品の分類、集計をします。

⇒ 1月16日（火）山梨観光学生服（株）に応募作品引き渡し。

(2) 塩山中学校及び塩山北中学校統合準備委員会において審査し、候補デザインを選出します。

⇒ 次回 第7回統合準備委員会にて協議予定。

(3) 候補デザインを対象に生徒と保護者等の投票を実施します。

(4) 投票結果も踏まえて、最終的なデザインを決定する。

新制服の検討

生徒参画プロジェクト 新制服生地選定のため試着会

1 概要

新制服に使用する生地を選定のため、塩山中学校及び塩山北中学校の協力のもと、生徒に新制服素材サンプルの試着会を実施し、試着後の生徒の意見を集約し、生地選定の参考意見とする。

2 実施日

令和6年1月31日（水）及び2月1日（木）の2日間

- ・塩山中学校：2月 1日（木）授業終了後
- ・塩山北中学校：1月31日（水）授業終了後

3 実施方法

新制服検討パートナー事業者の山梨管公学生服（株）が、現在、制服等に使用される生地のうち、一般的に採用されている素材を用いたサンプル上着2種類の各サイズを用意し、両校の1・2年生にサンプル上着を試着してもらい、着心地等の比較・意見感想をアンケートで回答してもらう。

試着会には、山梨管公学生服（株）から職員を派遣いただき、生徒の試着補助等を実施する。

4 今後の予定

試着会でのアンケート結果を取りまとめ、次回、第7回統合準備委員会で報告します。

新制服の素材（生地）選定は、着用する生徒の着心地、制服の機能性だけでなく、新制服の価格にも反映するため、多面的な視点から検討し最終的に決定していく。